

小郡市立大原小学校 学校だより(第29号)
令和8年2月12日 児童数 397名
重点目標 「自己肯定感を高め、自信をもつ子が育つ集団づくり」
校長 福永 隆二

2月 寒い日が続きますね でも子どもたちは元気です

1月末から2月にかけて、最強、最長寒波がやってきて、寒い日が続きました。日本海側や東北地方、北海道など雪の多い地方では、福岡では想像のつかないくらい雪が降っています。雪かきが大変そうです。

小郡市でも雪がふる日がありました。そのなかでも、子どもたちはとても元気に外で遊んでいました。中庭のうさぎたちは、雪や寒さから逃れるために、階段下にもぐりこんでいました。

また、インフルエンザも油断できない状況です。今週、学級閉鎖をした学年もありました。うがい、手洗いを行って、感染症対策をしていきましょう。

春がやってくる日が待ち遠しいですね。



新入生説明会 体験入学を行いました

2月3日(火)に来年度入学予定の子どもたちの体験入学、そして保護者の方へ説明会を行いました。保護者の方へは、本校の教育目標や大事にしていること、入学前に準備していただきたいこと等を説明いたしました。説明会があっている間、入学予定の子どもたちは、5年生と学校の中を探検したり、絵本の読み聞かせをしてもらったりして、小学校の生活の様子を、短時間ではありましたが体験しました。

4月からは、新1年生と新6年生として、かかわりをたくさんつくっていきたいと思います。入学してくる日を、楽しみに待っています。

人権を考える日の取組

2月6日に人権を考える日の取組を実施しました。人権を考える日は、自分や友達を大切にできているか、みんなが安心して生活することができているか、私たち教師も、集団や自分の実践を見直す日です。

各学級で、子どもたちに考えさせたい教材を使って、自分や友達との関わり方や、ものごとを正しく知ることの大切さ等を考えました。

友達を表面的な姿や行動でみてしまい、その人は「〇〇な人」と決めつけたり、知らないうちに誰かを傷つけてしまったりすることは、ないでしょうか。その人の見方を変えたり、違う側面をみていこうとすることを、授業



を通して見つめ直していきました。【2年生 いのちの授業 家族からの手紙を読む子どもたち】

この日だけの取組ではなく、日々の教育実践に生かしていきます。

新春図書館まっりの取組

1月28日~2月12日の2週間、新春図書館まっりの取組を行っています。子どもたちの読書の促進や、わくわくしたり居場所として学校図書館の利用を促すことを目的に、新春おふくちゃんを探せや図書館くじなど、わくわくする内容が企画されています。

3階中央ゾーンには、4,5年生が作成したPOPが掲示されています。学習参観の際に、ぜひご覧ください。



【児童のPOP掲示】